

上勝の山々には梅や桃の花が咲き始め、厳しい寒さの中にも確かな春の訪れを感じる季節となりました。

学校では、卒業式の練習が始まり、校舎に心地よい緊張感が漂っています。先日は新入生の入学説明会や体験入学も行われ、子どもたちも職員も、今年度のまとめと新年度への準備に心を躍らせているところです。

今年の冬は冷え込みが厳しく、積雪や凍結による登下校への影響を案じておりましたが、おかげさまで一日も休校することなく、無事に乗り切ることができそうです。インフルエンザ等の感染症についても、現在のところ大きな流行には至っておりませんが、年度末を万全の体調で過ごすためには引き続き注意が必要です。ご家庭におかれましても、お子様の健康管理に温かいご留意をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お琴体験教室（4年）

2月17日（火）、4年生が音楽の授業でお琴の体験学習を行いました。指導してくださったのは、いつもお世話になっている音楽専科の先生です。初めて触れるお琴に、子どもたちは興味津々。最初は「弦をはじくのが難しい！」と苦戦する姿も見られましたが、先生の丁寧なご指導のもと、次第にコツを掴んでいきました。練習を重ねるうちに、音楽室には澄んだ音色が響き渡り、最後にはリズムに合わせた演奏もできるように。普段の生活ではなかなか触れる機会の少ない「和の音色」の美しさを、五感でしっかりと味わうことができたひとときでした。



新入生の体験入学（1年）

2月24日（火）、新入生を迎えて体験入学を開きました。1年生は漫才、演奏、読み聞かせ、そして外遊びと、自分たちで考えた工夫たっぷりの方法で学校生活を紹介。最初は緊張していた園児さんも、最後にはすっかり打ち解けて、小学校への期待を膨らませていました。1年生の「頼れる先輩」としての第一歩が見えた、素敵な一日となりました。



町議会の見学（6年）

2月24日（火）、6年生が上勝町議会を訪れました。議員の皆様や事務局長様から、議会の仕組みや仕事について丁寧にご説明いただき、本会議場の厳かな雰囲気を感じ取る貴重な機会となりました。見学のハイライトは、子どもたちによる「未来への提案」です。町制100周年を迎える30年後の上勝町を想像し、どんな町であってほしいかを堂々と発表しました。議員の方々からの鋭い質問や熱いメッセージを受け、子どもたちは未来を担う一員としての自覚が芽生えた、有意義な一日となりました。



今年度最後の徒歩登校

2月26日（木）は今年度最後の徒歩登校がありました。前日の雨も上がり、気温も暖かく、歩きやすい天気でした。子どもたちは友達とお話したり、咲き始めた花やふくらんできたつぼみを見つけたりしながら、今年最後の徒歩登校を楽しみました。子どもたちが安全に徒歩登校ができるよう、駐在所のお巡りさんも見守ってくださいました。今年度も徒歩登校にご理解いただき、保護者の皆様にも立哨指導で大変お世話になりました。ありがとうございました。